

三次市日中友好協会 会報

Ni

Hao

你好



第66号 2014年 4月 14日発行

三次市日中友好協会
〒728-0004 三次市穴笠町76-2
小山知秀宅気付
発行責任者 大谷 清

日中友好講演会に100名参加！

中華人民共和国駐日本国大使館 友好交流部

汪婉参事官(程永華特命全権大使夫人)

国の交わりは、民の親しみ！

2014年4月2日、三次市日中友好協会主催「日中友好講演会」が、三次グランドホテルで開かれました。友好協会の会員、国際ソロプチミスト三次、創価学会、広島県内の友好団体、関係者など100名が参加しました。

講師は、駐日中国大使夫人の汪婉・大使館交流部参事官を招き、広島県内では初めての講演会でした。

講演会は、「中日関係を見つめて」～民間交流の展望～をテーマに日中関係の理解と日中友好の機運を高める事が目的でした。聴講した皆さんは、中国のスタンスや現状を直接聞くことができた、の感想が多く聞かれました。

汪婉大使夫人は、1972年の国交正常化以来、もっとも困難な時期となっています。こうした中で、三次市日中友好協会の大谷会長が提唱された『今こそ民間交流の出番』の言葉は、私の講演で紹介しています。名言だと思います。

更に、三次市日中友好協会が24年間、雅安市雨城区との市民交流の中で多くの成果を上げられていることを高く評価します。中国と日本の人的往来や、経済交流の数字は、日中関係が困難な時期にも関わらず増えています。少しずつではありますが、自治体や民間交流が再開されています。



中華人民共和国駐日本国大使館
友好交流部参事官
程永華特命全権大使夫人 汪婉氏

「国の交わりは、民の親しみ」の諺どおり、民間交流の出番であることを強調されました。

汪婉大使夫人は、現在の日中間の状況も次のように指摘されました。現在の中国は、環境問題など国内問題で手いっぱいの状況、日中関係で「挑発」をしないで欲しいのです。昨年靖国参拝は、民間交流の努力を水泡と化しました。

汪婉大使夫人は、友好交流部の活動を映像で紹介し、各界の声も紹介。中日両国は地理的に近く、引越すことのできない隣国であり、友好関係を守り、互いに尊重し、相手方の平和的發展を互いに支持してはじめて、両国人民に幸福をもたらすことができると強調されました。



汪婉 参事官(程永華大使夫人) を囲んで 日中友好交流三次市民の夕べ

2014年4月2日午後6時、三次市日中友好協会主催の友好交流部汪婉参事官を囲む市民交流の夕べが催され、講演会の聴講者に加えて増田三次市長・下森宏昭県議会議員をはじめ80名の皆さんが、同行の友好交流部 呂新鋒書記官ともども「これまでにない盛り上がった日中友好の輪」となりました。

会場内の80名の参加者と親しく交流され、日本舞踊の出し物には熱心な視線を注がれていました。交流会で、多くの参加者が「本当にやさしい方です。心配りも素晴らしい人。」と異口同音。



左から呂新鋒・増田市長・汪婉参事官・大谷会長



創価学会の皆さんと



国際ソロプチミスト三次ほかの皆さんと



増田市長・汪婉参事官・大谷会長



「北国の春」大合唱

汪婉 参事官(程永華大使夫人) 尾関山の櫻に大感激

2014年4月3日、講演会・交流会を終えられた汪婉駐日中国大使夫人と呂新鋒書記官は、大谷会長・小川、卯山、加藤各副会長・小井、小林、平田勇各理事の案内で、好天に恵まれたなかで三次の櫻を満喫された様子でした。

汪婉駐日中国大使夫人と呂新鋒書記官は、三次町松原から巴橋を眺め、本通りの「卯建(うだつ)」を見学、「この風景は、素晴らしい！」の感想でした。鳳源寺を訪問、静かな庭園でメジロの泣き声に感動の連続、スマホでの記念撮影。

尾関山展望台まで散策される道では、訪れた観光客に「こんにちは！」と声をかけたことに「知らない人にも親しく声かけられる、いいですね！」と、大使夫人も「こんにちは！」とあいさつ。

展望台で広島市内から観光に来ていた親子に声をかけられ楽しく会話、もちろん記念写真を1枚。



鳳源寺の大石内蔵助お手植えの桜の前の汪婉参事官



尾関山公園展望台



雅安市雨城区殿友好記念碑前



三次運動公園の桜並木の散策



(写真左；広島からの観光客親子と記念撮影)

今回、汪婉大使夫人を4月2日から2日間随行した大谷会長・小川副会長は、「大使夫人を三次に招くことができたことは、歴史的快挙だ。何といたっても心配りの人、優しさがにじみ出ている人間性を感じた。大使夫人の活動される友好交流部の存在そのものが民間交流の展望だ。三次市日中友好協会は、今後とも大使館との交流を深めていきたい。」と語った。

2014年第26回 三次市日中友好協会定期総会

日時 2014年 5月 12日 (月)

18:00～定期総会

19:10～交流会 (会費; 5千円)

大阪総領事館 趙芸 書記官 (元雅安市雨城区副書記)

を囲んで!

会場 三次ロイヤルホテル

三次市日中友好協会の2014年度第26回定期総会を開催します。

日中両国の政治環境は決して順調ではありませんが、「今こそ民間交流の出番」です。

中国の本当の姿や思いを伝えることこそ、民間交流団体「三次市日中友好協会」の使命と考えています。昨年、中国大使館との直接交流も最高潮に達し、程永華特命全権大使との面談や汪婉参事官・李纓参事官殿懇談も実現し、4月2日には、汪婉大使夫人を三次市に招いて講演会と交流会も成功しました。

こうした時こそ三次市民の寛容で毅然とした国際交流の姿勢を確かなものにしたと考えています。

三次市日中友好協会会員の皆さまのご理解をお願いします。

会員の皆さまについては、同封の回答ハガキ (切手不要) で2014年5月6日 (火) 必着にてご投函ください。

総会終了後には、交流会を企画しており、今回は元雅安市雨城区党委員会副書記だった大阪総領事館に勤務の趙芸書記官をお招きして開催する予定です。

年会費 個人 2,000円

法人又は団体 10,000円

郵便振替、又は金融機関振込みをお願いします。

郵便振替; 同封の青色用紙をお願いします。

手数料のご負担をお願いします。

金融機関振込; JA三次各窓口からは、下記口座への会費振込みは、手数料無料ですのでご利用ください。

三次農業協同組合市役所支店

普通預金 0614913

口座名義 三次市日中友好協会 (ミヨシニツチユウキヨウカイ)